




# 門型スプレー



高設用1型

## 取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書には安全に使用していただくための要点を記してありますので、ご使用前に必ずよくお読みになり正しくご使用ください。お読みになった後は、いつでも読める場所に保管してください。

また、本書を汚損したり紛失した場合はお買い上げの販売店にご注文いただき、大切に保管してください。

本書に記載した  の表示のある注意事項や機械に貼られた  の表示のあるラベルは、人身事故等の危険が考えられる重要な項目です。よくお読みになり必ずお守りください。なお、 の表示のあるラベルが汚損したり、はがれた場合はお買い上げの販売店にご注文いただき必ず所定の位置にお貼りください。

- |   |   |
|---|---|
|   | 警告・・・その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があります。 |
|  | 注意・・・その警告文に従わなかった場合、けがを負う恐れがあります。       |

また、製品の故障や損傷につながる使い方に関する注意事項については取扱説明書、機械に貼られたラベルともに、**重要** の表示を用いています。

### － 目次 －

1	安全のために必ずお守りください	1
2	用途・製品の特徴	2
3	仕様	2
4	梱包部品一覧及び各部名称	3
5	ご使用前に	4
	5.1 大きさの調整	4
	5.2 組立	6
6	使用方法	9
7	ご使用後のお手入れと保管	10
8	噴口の清掃について	11
9	オプションについて	11
10	故障と対策	11



〒381-8530 長野県 長野市 北長池 1443-2  
Tel.026(244)1317 (代)  
<http://www.asaba-mfg.co.jp>

# 1 ⚠️ 安全のために必ずお読みください

## ◇作業の前に

### ⚠️ 注意

- ・次に該当する方は、この製品を使用しないでください。
  - ◇酒気をおびた者
  - ◇過労、病気、薬物（農薬を含む）の影響その他の理由により正常な防除作業ができない者
  - ◇妊娠中の者
  - ◇15歳未満の者
  - ◇負傷中の者、生理中の女性等農薬による影響を受けやすい者
- ・作業前に接続部のパッキンに脱落のないこと、各ネジ部にゆるみがないこと、ホースに亀裂、摩耗、破損のないこと等、各部に異常のないことを確認してください。
- ・安全性を損なう恐れがありますので、改造しないでください。
- ・この製品を他人に貸与または譲渡する場合は必ず取扱説明書を添付し、良く読んでから使用するよう指導してください。

## ◇農薬・薬液の取り扱い

### ⚠️ 注意

- ・防除、除草用の農園芸用薬品の散布、散水用途以外には使用しないでください。
- ・やけど、火災の恐れがありますので、強酸性の薬品・塗料・シンナー・ガソリン・灯油・ベンジン等は絶対に使用しないでください。
- ・調合が適切でない薬液は、作物を傷めるだけでなく人体にも有害になる恐れがあります。薬液の調合の際は、農薬の使用上の注意をよく読み、正しく希釈してから使用してください。
- ・農薬は必ず専用の保管箱に鍵をかけて保管し、絶対に食品や食器とは一緒に保管しないでください。
- ・誤使用、誤飲の危険がありますので、農薬は絶対に別の容器に移し替えないでください。
- ・農薬の空容器は、散布液調合時に必ずよく洗い、薬品メーカーの指示に従って、その都度正しく処分してください。空容器を洗った水は薬害のない方法で処分してください。

## ◇作業中

### ⚠️ 警告

- ・農薬の吸入や付着による事故を防ぐため、帽子、保護眼鏡、保護マスク、ゴム手袋、長袖の保護衣、長ズボン、ゴム長靴を着用し、皮膚が露出せず危険のない服装で作業を行ってください。
- ・農薬中毒の危険がありますので、ハウス内では必ず換気を行いながら作業してください。

### ⚠️ 注意

- ・水道、河川、池、沼などを汚染しないように、また、人体や散布対象物以外のものにかからないよう風や周囲の状況に充分注意して作業を行ってください。
- ・作業中、作業後にめまい、頭痛を生じ、または気分が少しでも悪くなった場合には直ちに作業を中止し、医師の診察を受けてください。
- ・作業中に噴口を清掃または交換する場合は、顔面などに薬液がかかるおそれがありますので、動噴の調圧弁の圧力設定をゼロにしてから止め、動噴の吐出コックを閉じる等、ホースから薬液が出ないように注意して噴口を取り外してください。

## ◇作業後と保管

### ⚠️ 注意

- ・噴口を外す時、吐出ホース内に圧力が残っていると薬液が噴出します。吐出ホース内に残った圧力を抜いてからはずしてください。
- ・余った薬液及び機械の洗浄水は、河川、水源地、池、沼、下水等に流入して被害をおよぼさない方法で処分してください。
- ・前回使用した薬液が、ホース、噴口等の内部に残っていると、薬害をおこす危険性があります。特に除草剤散布に使用した後、一般防除作業に使用する場合は、除草剤が残らぬよう充分洗い流してください。洗浄が充分でないとホース、噴口に付着した除草剤で植物が枯れることがあります。
- ・使用後は充分洗浄し、屋内の直射日光が当たらず、風通しの良い、子供の手の届かない場所に保管してください。
- ・作業後は手足はもちろん、全身を石鹸でよく洗うと共に、目の水洗いと、うがいをしてください。また作業中は衣服を毎日取り替えてください。

## 2 用途・製品の特徴

### 【用途】

本製品は、高設イチゴ栽培や、花卉等の防除を目的とした製品です。

### 【製品の特徴】

- ・台車が作物をまたぎ、包み込んだ状態で防除を行います。
- ・噴口の位置を前後にオフセットさせることにより、霧の対流が起こり、防除効果がアップします。また各噴口の位置を、作物の成長に合わせて調節することができます。
- ・周りをカバーで覆う事により、飛散を防止することができます。また内部の霧の密度を高める事ができるため、作物への農薬の付着率を向上させると共に、薬液の使用量を減らすことができます。
- ・製品を引っ張るだけで、簡単に、早く、またムラなく農薬を散布することができます。
- ・作物の栽培状態に合わせて、全高・全幅を調整することができます。
- ・3輪のため直進性が良く、また片輪を持ち上げることにより転回も簡単です。
- ・ハンドルは転回時に格納できるよう、伸縮式になっています。
- ・支柱等があり、またげない所も、サイド用広角噴口にて防除することができます。
- ・作物・使用状況に合わせて、噴口を増設することができます。

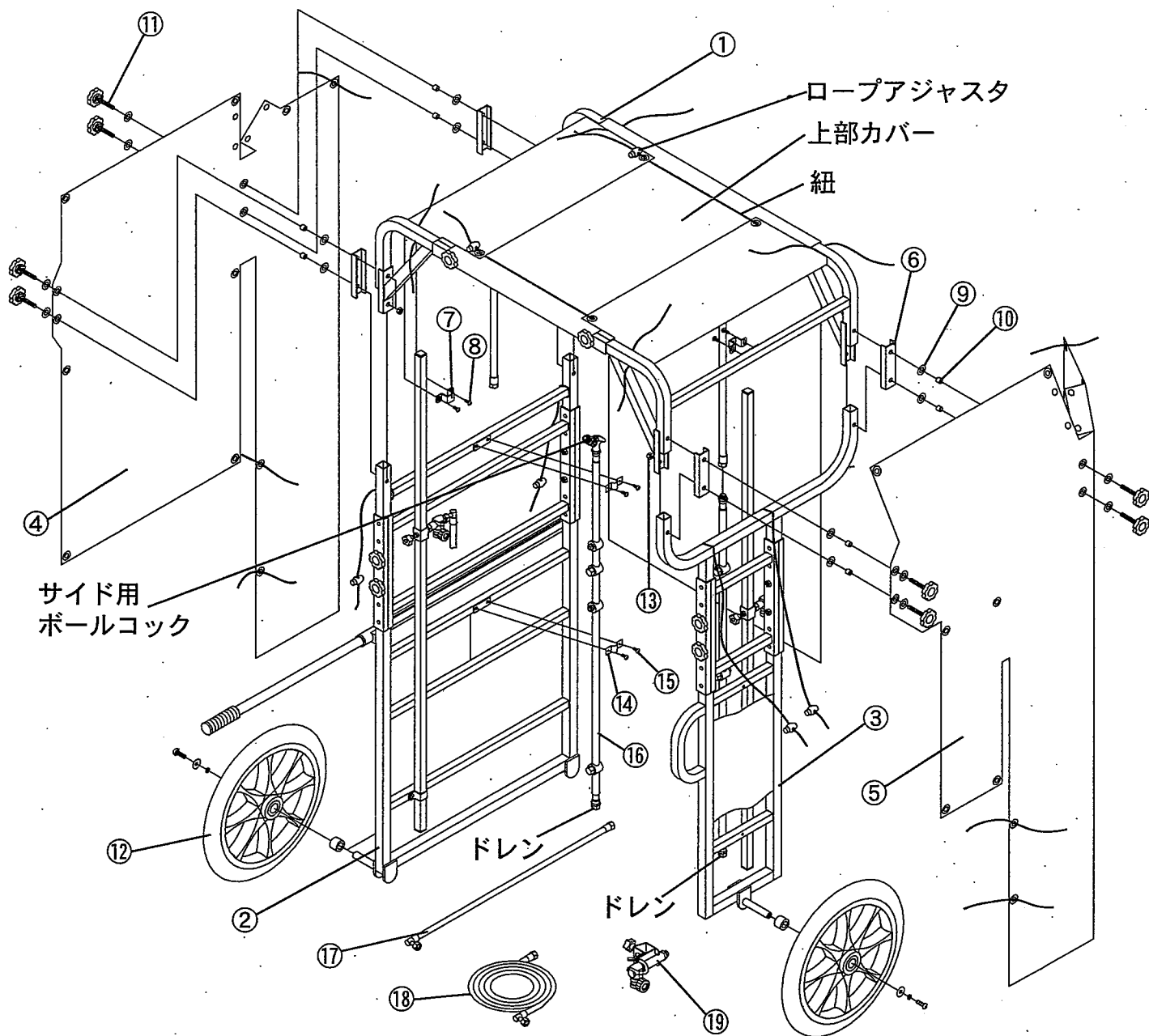
## 3 仕様

製品名称	新防除システム 門型スプレー高設用1型
製品型式	GSH-01
吐出量	上部：2.6ℓ/min, 一輪・二輪側及びサイド用広角噴口：2.1ℓ/min 2.0MPa (20kgf/cm <sup>2</sup> ) 時
総吐出量	8.9ℓ/min 2.0MPa (20kgf/cm <sup>2</sup> ) 時
最高使用圧力	2.5MPa (25kgf/cm <sup>2</sup> )
全高	1600~1800mm
全幅	1100~1400mm (タイヤを含む)
幅 (内寸)	900~1200mm
噴口数	上部1、一輪・二輪側各1、外側1 合計4
使用液	常温における清水及び防除を目的とする一般農業用薬剤
質量	約23kg
取付ネジ	G1/4

※吐出量は当社テスト値であり、保証値ではありません。使用環境によりその値は変化します。

※改良のため予告なく仕様を変更する場合があります。

#### 4 梱包部材一覧及び各部名称

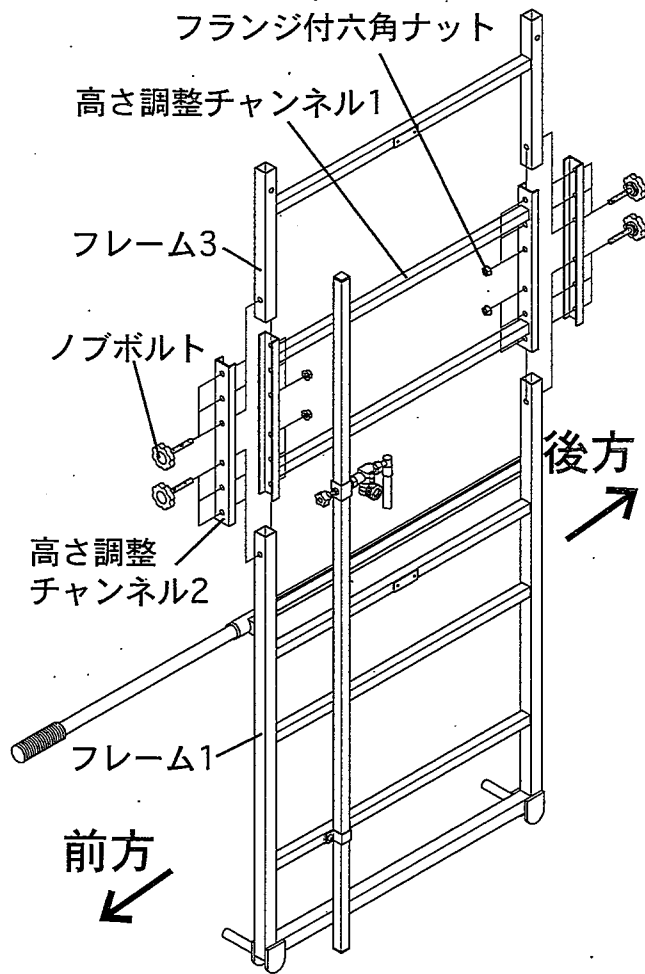


番号	部品名	数量
1	上部フレーム	1
2	二輪側フレーム	1
3	一輪側フレーム	1
4	二輪側カバー	1
5	一輪側カバー	1
6	フレーム固定金具	4
7	角パイプ固定金具	2
8	十字穴付ナベ小ネジSW付M6	4
9	ワッシャ	16
10	スペーサ	8
11	ノブボルト	8

番号	部品名	数量
12	タイヤ	3
13	フランジ付六角ナットM8	8
14	サドルバンド	2
15	十字穴付ナベ小ネジM4	4
16	導管	1
17	接続ホース	1
18	サイド用ホース	1
19	サイド用広角噴口	1
20	スパナ	1
21	取扱説明書 (本紙)	1

最初に梱包部品が全部そろっているかどうか、輸送中の事故で破損している部品がないかを確認してください。もしも、欠品または破損などがありましたら、製品名・型式と共にお買い上げの販売店にお知らせください。

## ◎二輪側フレーム



## ◇高さ調整の仕方

### ○二輪側フレーム

・左図を参照してください。

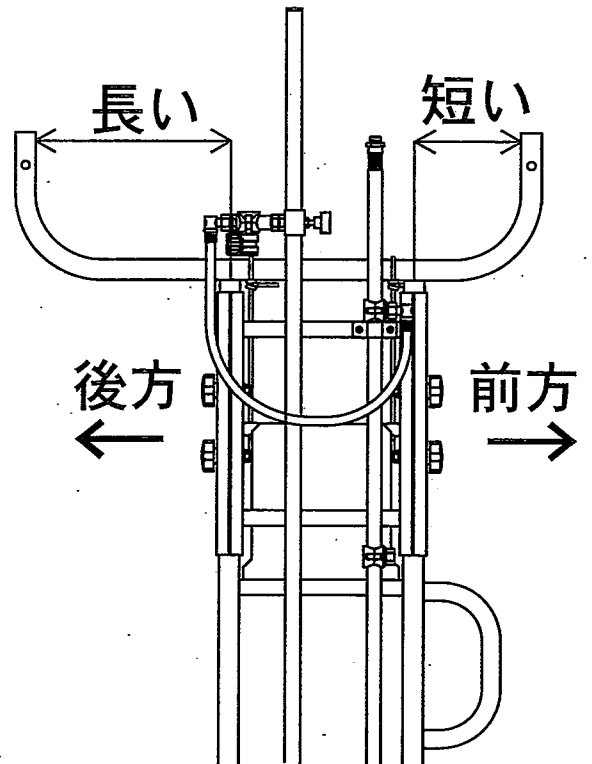
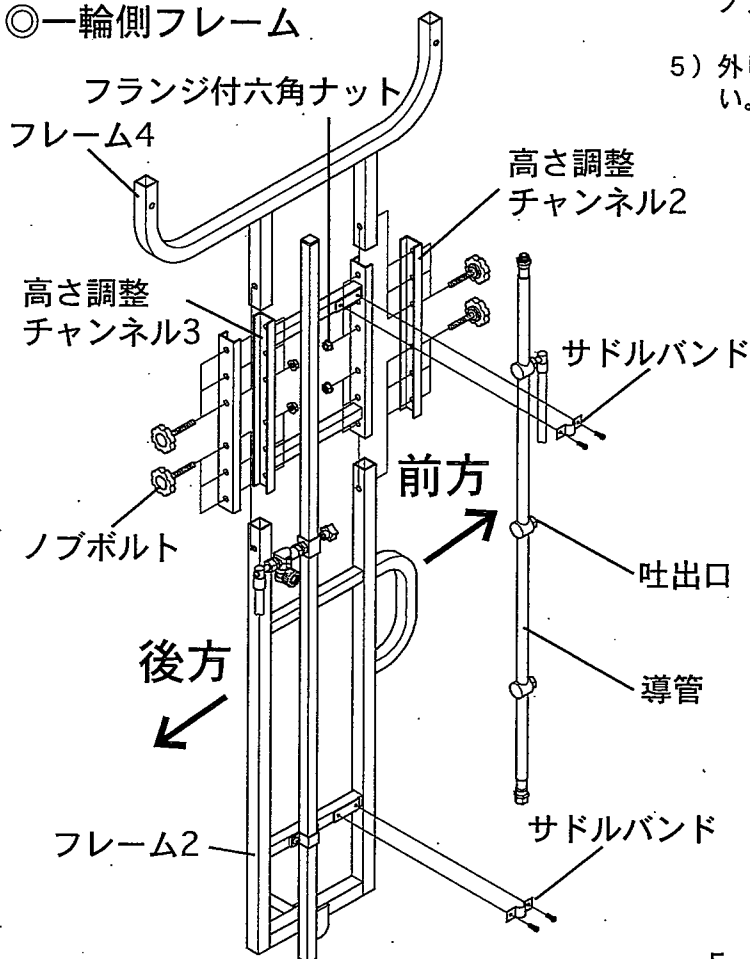
- 1) 二輪側フレームを固定しているノブボルトを外してください。(部品を無くさないようご注意ください。)
- 2) フレームを適当な高さに調整してください。穴は50mm間隔です。
- 3) 高さ調整チャンネル1の穴位置と、フレーム1・フレーム3の穴位置を合わせてから、フレーム1とフレーム3を、高さ調整チャンネル1と高さ調整チャンネル2で挟むようにし、ノブボルトとフランジ付六角ナットで固定してください。

### ○一輪側フレーム

・左下図を参照してください。

- 1) サドルバンドを外し、導管を外してください。(部品を無くさないようご注意ください。)
- 2) 一輪側フレームを固定しているノブボルトを外してください。(部品を無くさないようご注意ください。)
- 3) フレームを適当な高さに調整してください。穴は50mm間隔です。二輪側と同じ高さになるようご注意ください。その際フレーム4の向きにご注意ください。下図のようになります。
- 4) 高さ調整チャンネル3の穴位置と、フレーム2・フレーム4の穴位置を合わせてから、フレーム2とフレーム4を、高さ調整チャンネル2と高さ調整チャンネル3で挟むようにし、ノブボルトとフランジ付六角ナットで固定してください。
- 5) 外した部品を使用して、導管をフレームに固定してください。導管の向きは、吐出口が前方になります。

## ◎一輪側フレーム



## 5 ご使用の前に

### 5.1 大きさの調整

作物等の大きさに合わせて、全幅・全高を調整してください。調整の必要が無い場合は5.2へ進んでください。出荷時には内寸900mm(全幅1100mm)、全高1650mmにセットしてあります。

・幅調整、高さ調整は、以下のようになります。

作物等の大きさ、製品の全高よりも低い位置に障害物が無いか等をご確認の上、適当な寸法をお選びください。

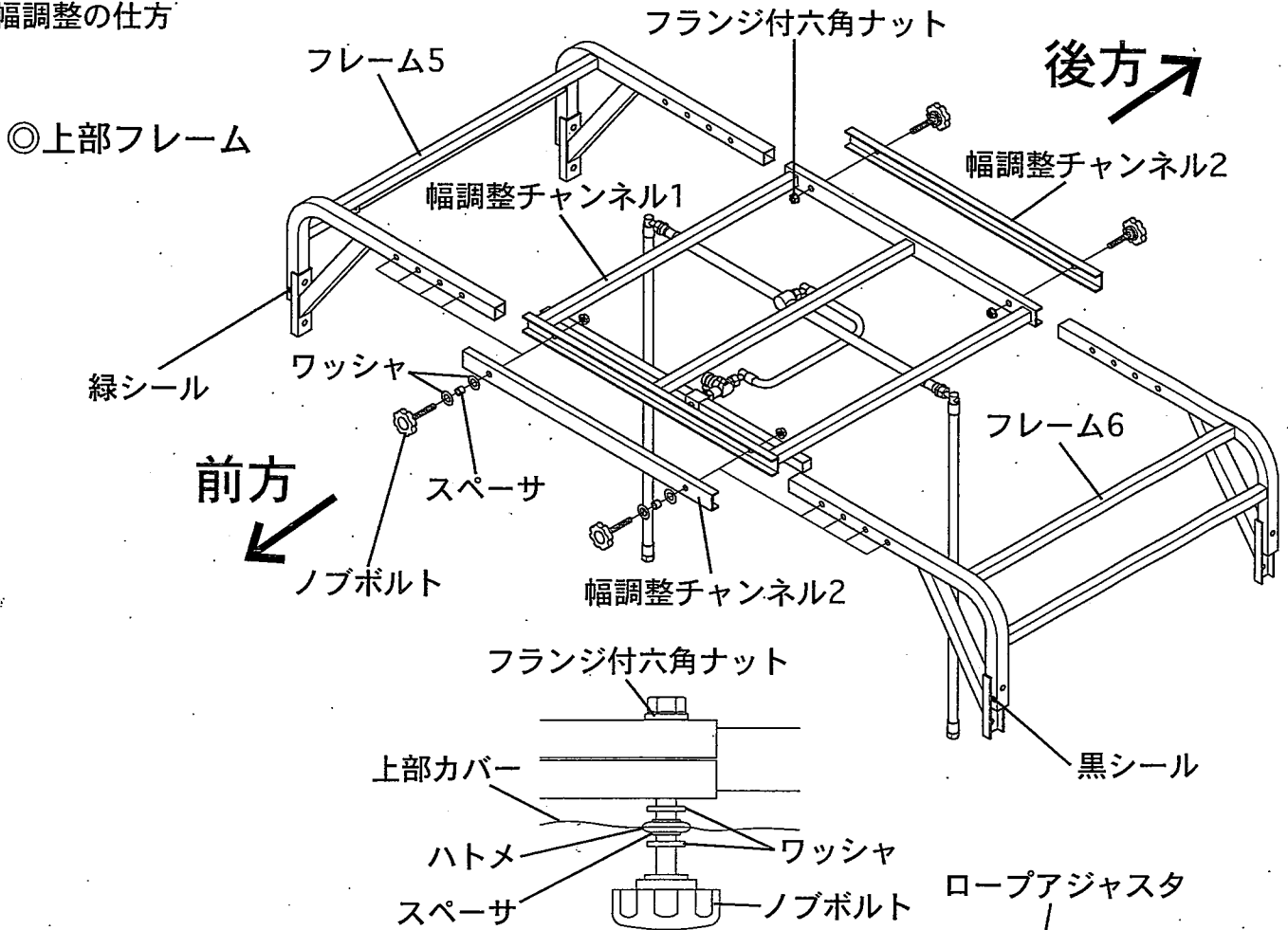
#### 幅調整

内寸 (mm)	900	950	1000	1050	1100	1150	1200
外寸 (mm)	1100	1150	1200	1250	1300	1350	1400

#### 高さ調整

全高 (mm)	1600	1650	1700	1750	1800
---------	------	------	------	------	------

#### ◇幅調整の仕方

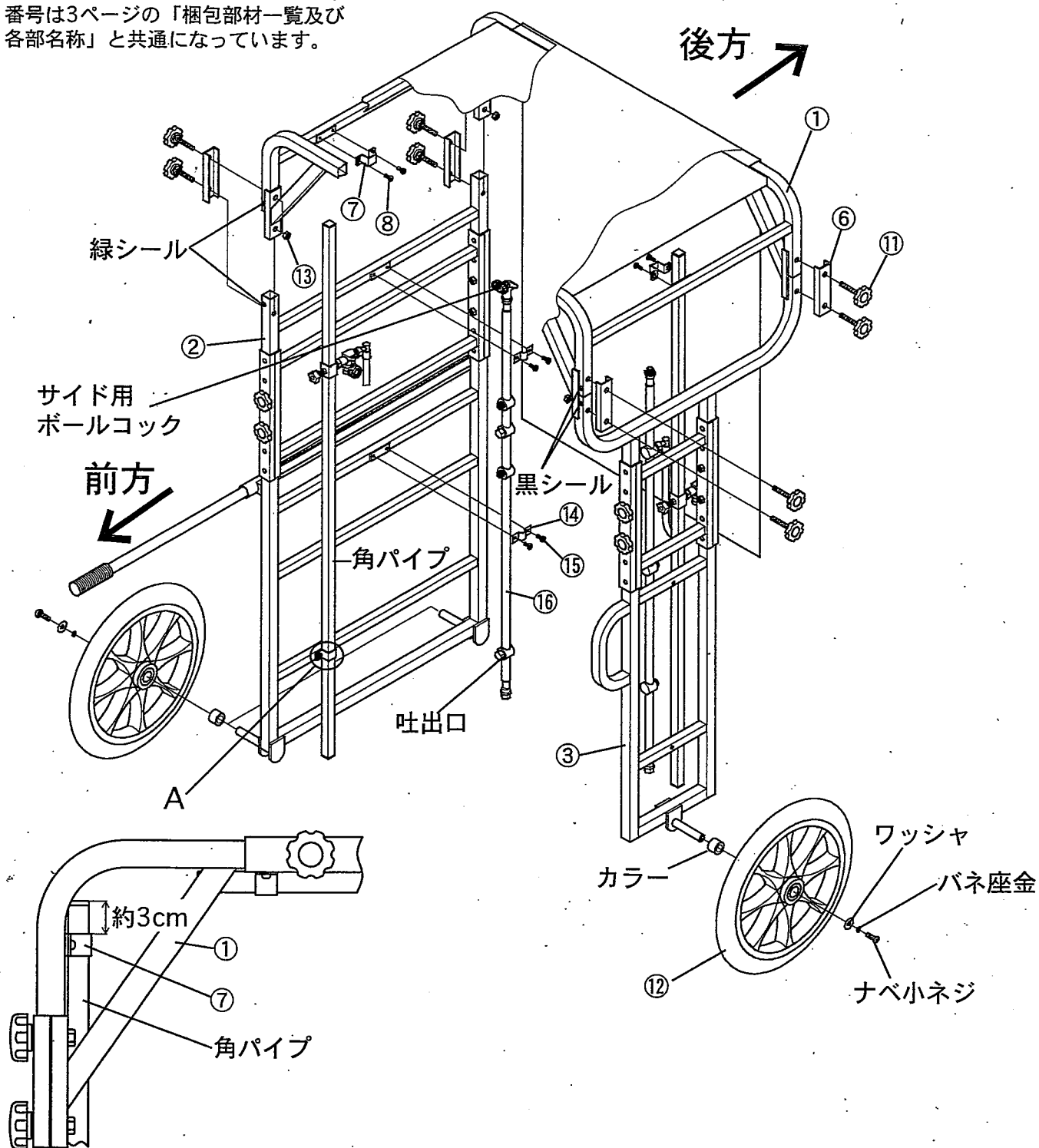


・上図を参照してください。

- 1) 上部カバーを止めているロープアジャスタを調節し、紐を緩めてください。
- 2) 上部フレームを固定しているノブボルトを外してください。  
(部品を無くさないようご注意ください。)
- 3) フレームを適当な幅に調整してください。穴は50mm間隔です。フレーム5・フレーム6の向きにご注意ください。シールの貼ってある方が前方になります。
- 4) 幅調整チャンネル1の穴位置と、フレーム5・フレーム6の穴位置を合わせてから、フレーム5・フレーム6を、幅調整チャンネル1と幅調整チャンネル2で挟むようにし、後方をノブボルトとフランジ付六角ナットにて固定してください。前方は上図のように、ハトメにスペーサを通して、スペーサをワッシャで挟み、ノブボルトとフランジ付六角ナットにて固定してください。
- 5) ロープアジャスタを調節し、紐を締めてください。

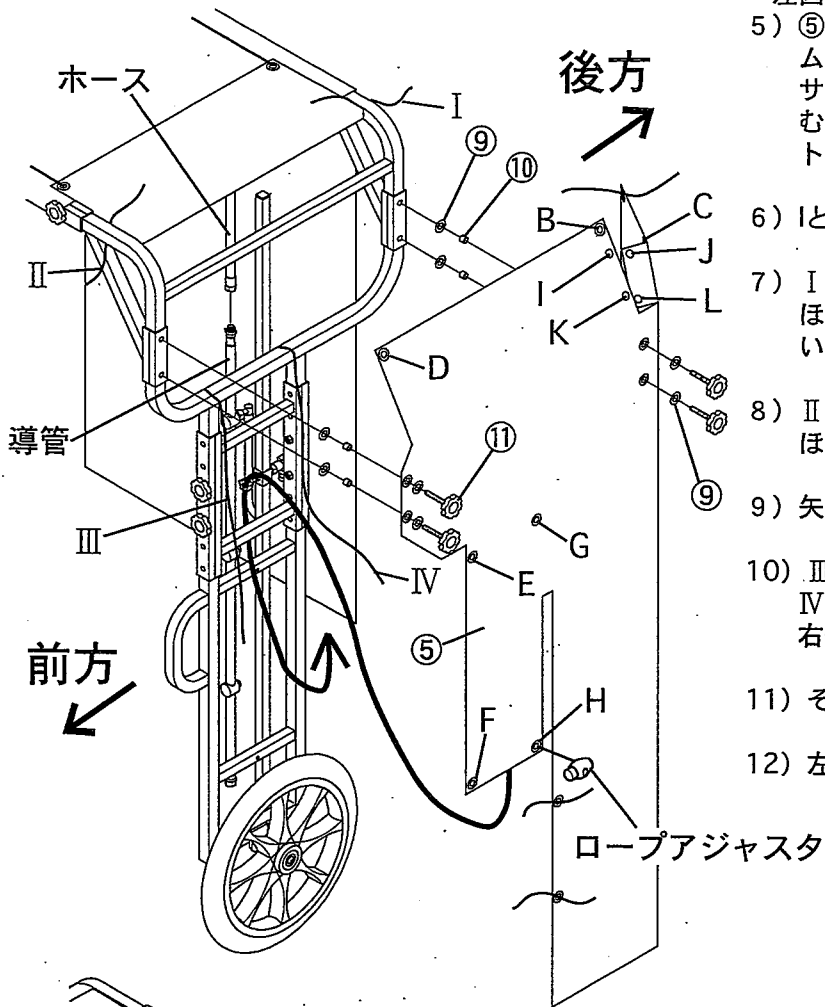
## 5.2組立

- ・次の手順により組み立ててください。
- ・番号は3ページの「梱包部材一覧及び各部名称」と共通になっています。



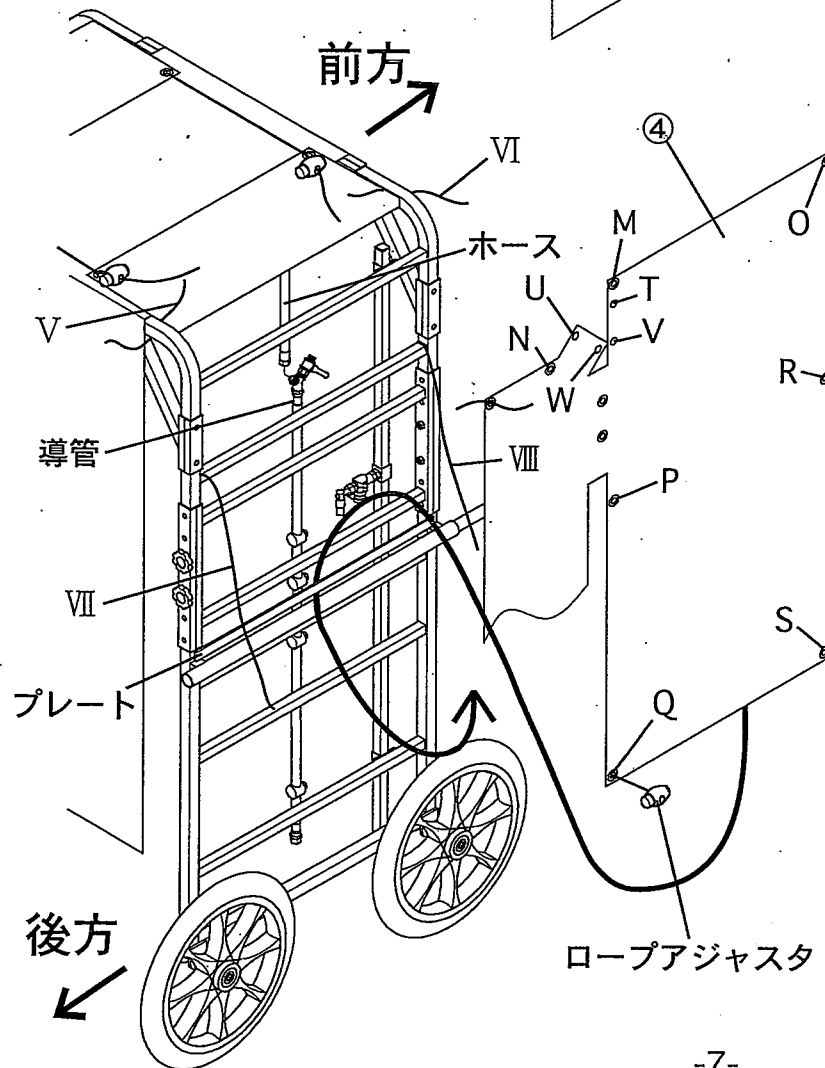
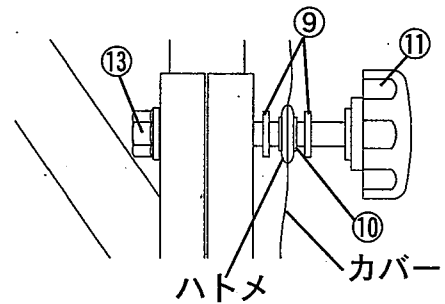
・上図を参照してください。

- 1) ⑩導管を、⑭サドルバンドと⑮十字穴付ナベ小ネジM4にて、吐出口がフレームと干渉しない位置に固定してください。サイド用ボールコックが前方になります。
- 2) ①上部フレームと②二輪側フレーム及び③一輪側フレームを、シールの色を合わせて、⑥フレーム固定金具と⑪ノブボルト及び⑬フランジ付六角ナットにて仮止めしてください。（左右合計8箇所）⑫タイヤは外側になります。
- 3) A部のネジを緩めて、上図のように角パイプの位置を調節し、①上部フレームと角パイプを、⑦角パイプ固定金具と⑧十字穴付ナベ小ネジSW付M6にて上下とも固定してください。一輪側も同様に固定してください。
- 4) ⑫タイヤを上図のように取り付けてください。（合計3ヶ所）ワッシャ、バネ座金、ナベ小ネジは、フレームに取り付けてありますので、それを一度外してから、⑫タイヤを組み付けてください。カラーは⑫タイヤの奥になります。（部品を無くさないようご注意ください。）



・左図を参照してください。  
 5) ⑤一輪側カバーを、上部フレーム及び一輪側フレームに組み付けてください。下図のように、⑩スペーサをハトメに通して、⑨ワッシャで⑩スペーサを挟むようにし、⑪ノブボルトと⑬フランジ付六角ナットで4ヶ所固定してください。

- 6) IとJ、KとLのホックを留めてください。
- 7) Iの紐が上部フレームに縛ってありますので、一度ほどいてから、ハトメBとCに通して、縛ってください。
- 8) IIの紐が上部フレームに縛ってありますので、一度ほどいてから、ハトメDに通して、縛ってください。
- 9) 矢印のように一輪側カバーを折り返してください。
- 10) IIIの紐をE・Fのハトメと、ロープアジャスタに通し、IVの紐をG・Hのハトメとロープアジャスタに通して、右側面カバーを固定してください。
- 11) その他の紐をフレームに縛り付けてください。
- 12) 左図のようにホースと導管を接続してください。



・左図を参照してください。  
 13) 5)と同様に、④二輪側カバーを、上部フレーム及び二輪側フレームに組み付けてください。

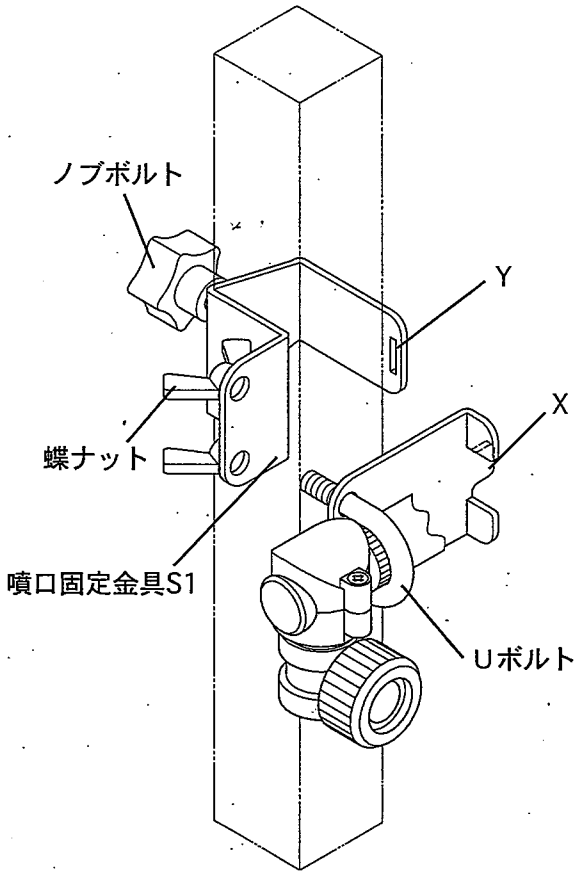
- 18) TとU、VとWのホックを留めてください。
- 14) Vの紐が上部フレームに縛ってありますので、一度ほどいてから、ハトメMとNに通して縛ってください。
- 15) VIの紐が上部フレームに縛ってありますので、一度ほどいてから、ハトメOに通して、縛ってください。
- 16) 左側面シートを矢印の様に二輪側フレームのプレートにて折り返してください。
- 17) VIIの紐をハトメPとQとロープアジャスタに通し、VIIIの紐をハトメRとSとロープアジャスタに通して、シートを固定してください。
- 19) その他の紐を縛ってください。
- 20) 左図のようにホースと導管を接続してください。



#### ◇サイド用広角噴口の取付

・左図を参照してください。

- 1) 蝶ナットをUボルトから外してください。  
(部品を無くさないようご注意ください。)
- 2) フレームの適当な位置に噴口固定金具S1を合わせてください。
- 3) Xの部分を、Yの部分に差し込んでください。
- 4) 噴口を適当な角度に合わせて、蝶ナットでUボルトを締めてください。
- 5) ノブボルトを締めて、噴口を固定してください。
- 6) 二輪側フレームの導管に付いているサイド用ボールコックとサイド用噴口を、サイド用ホースにて接続してください。  
その際、ホースを上部フレームと上部カバーの間を通す等、製品を使用したとき、ホースが作物等に引っかからないようご注意ください。

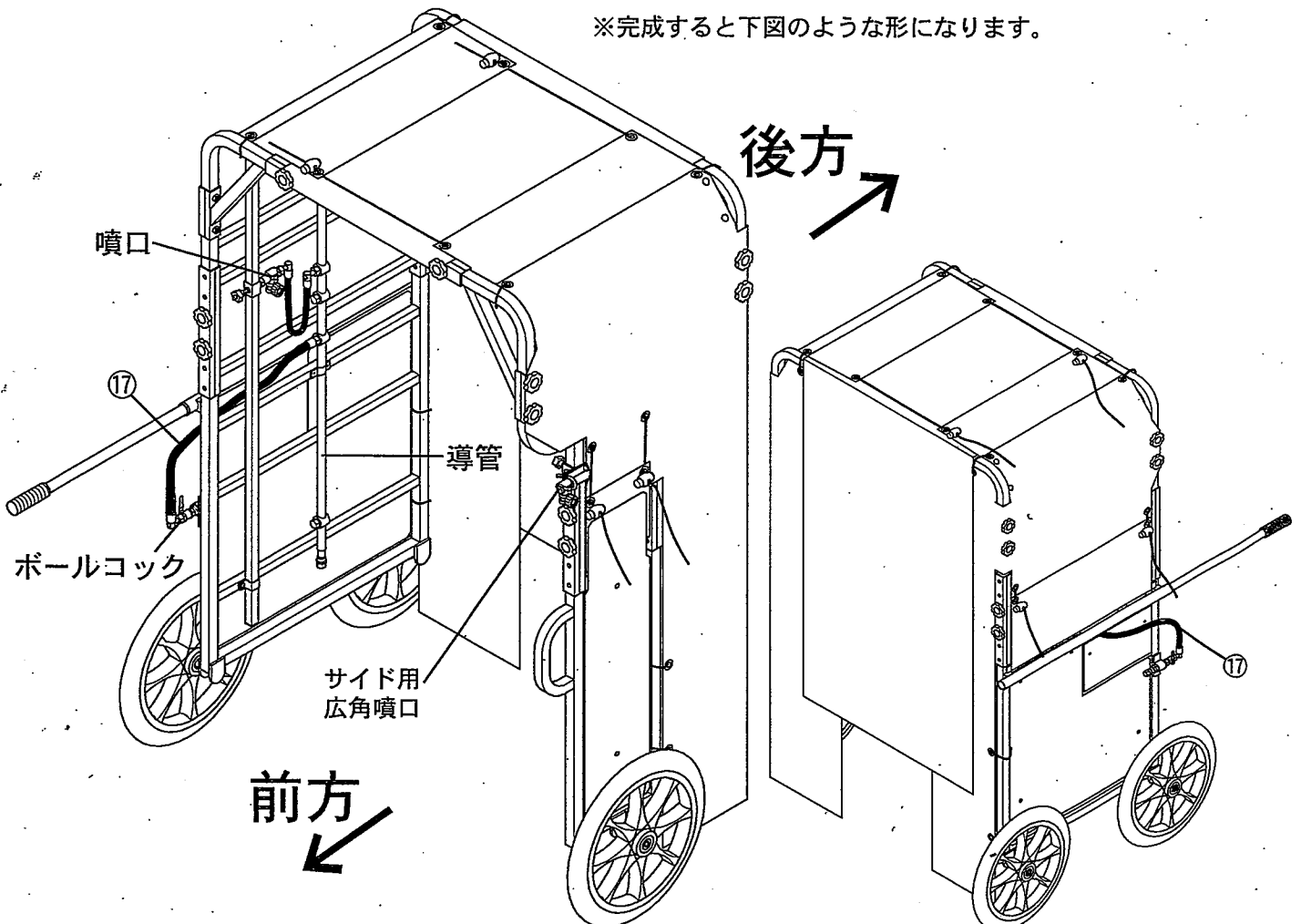


#### ◇ホースの接続

・下図を参照してください。

- 1) 二輪側フレームの導管と噴口を、噴口に付いているホースで接続してください。
- 2) ボールコックと導管を、⑰接続ホースにて接続してください。

※完成すると下図のような形になります。



## 6 使用方法

### ◇噴口について

#### ○噴口の高さ調節

- ・図5.1を参考に、ノブボルトを緩めて噴口の高さを調節し、ノブボルトを締めて噴口を固定してください。(図5.3参照)
- ・場合によってはホースを導管から一度外し、他の吐出口へホースを接続してください。(図5.2参照)
- ・使用しない吐出口は角袋ナットで蓋をしてください。
- ・サイド用広角噴口は、一度取り外してから、違う位置に付け替えてください。取付方法に関しては8ページの「サイド用広角噴口の取付」を参照してください。

#### ○噴口の角度調節(図5.3参照)

- ・Aの六角ナットを緩めてください。角度を調節した後、Aの六角ナットを締めて、噴口を固定してください。サイド用広角噴口の角度調節に関しては8ページの「サイド用広角噴口の取付」を参照してください。

#### ○本製品に付属している噴口は、首振り機能と吐出開閉機能があります。片側45°以上首を振ると霧がストップします。(図5.4参照)

#### ○サイド用広角噴口は、ベンチや作物をまたげない時に使用してください。(図5.1参照) サイド用広角噴口を使用しない時は、サイド用ポールコックを閉じてください。(図5.2参照)

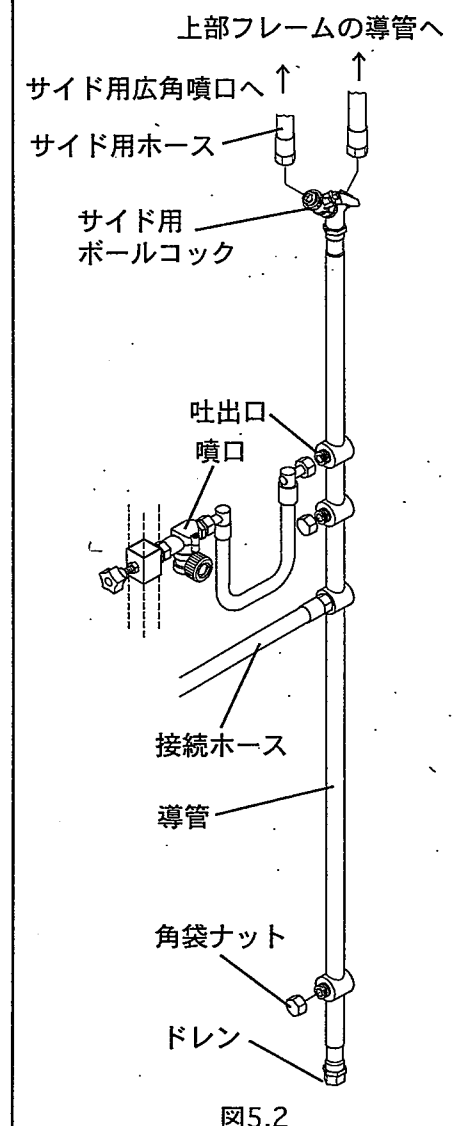
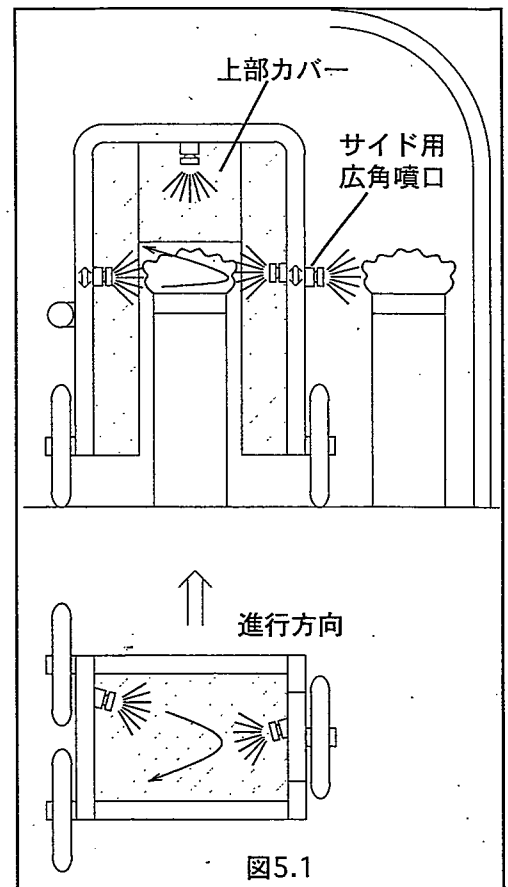
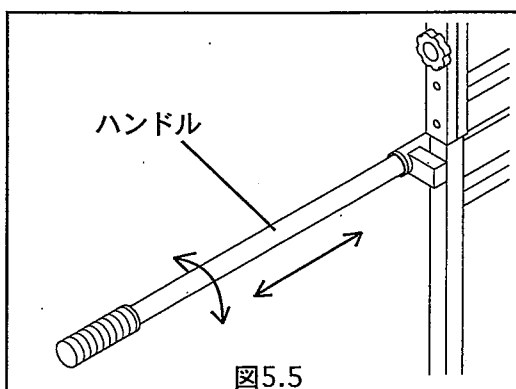
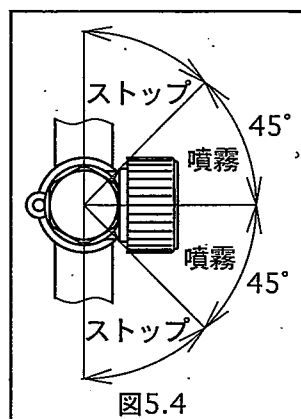
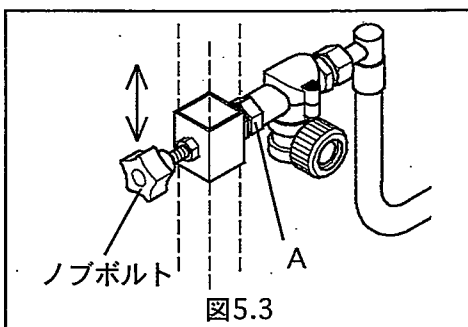
### ◇カバーについて

- ・上部カバーが長すぎる場合は、製品上部へ折り返し、クリップ等で、作物に当たらない長さに調節してください。(図5.1参照) 場合によっては、はさみ等でカットしてください。(この場合、カバーの修理はいたしかねます。カバー単品を、お買い求めの販売店にご注文ください。)

- ⚠ **注意** ・カバーが作物等に引っ掛からないよう、カバーをロープアジャスターにてしっかり固定してください。

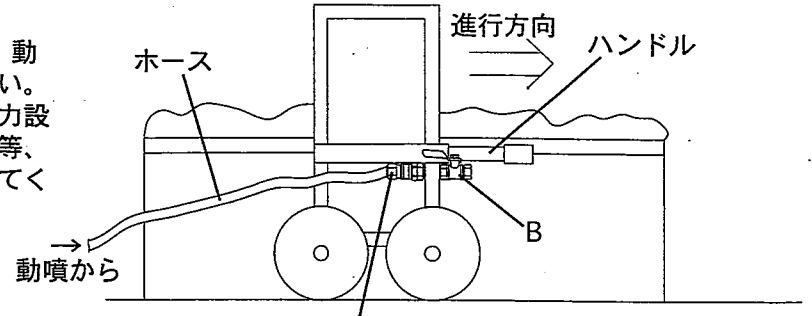
### ◇ハンドルの伸縮

- ・ハンドルは伸縮式になっています。ハンドルを握ったまま回す事により、固定・解除をする事ができます。(図5.5参照)



◇ホースの接続

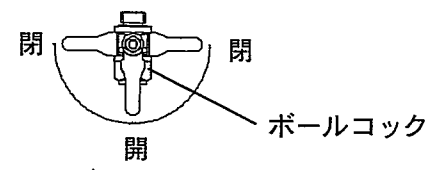
- ・ハンドルの下の一タッチジョイントG1/4に、動噴からの吐出ホースを確実に取り付けてください。
- 注意 本製品をお取り外しの際は、動噴の調圧弁の圧力設定をゼロにしてから動噴の吐出コックを閉じる等、ホースから薬液が出ないように注意して取り外してください。



ワンタッチジョイントG1/4

◇作業方法

- 注意 作業前に接続部のパッキンに脱落のないこと、各部に緩みがないこと、ホースに亀裂、摩耗、破損のないこと等、各部に異常のないことを確認してください。
- 注意 ボールコックを開いたままで送液すると突然薬液が出て危険です。各噴口が吐出位置にあることを確認し、Bのボールコックを開いて、ハンドルを持ち、均一なスピードで引っ張って防除作業を行ってください。
- ・噴霧を停止するときは、Bのボールコックを閉じてください。

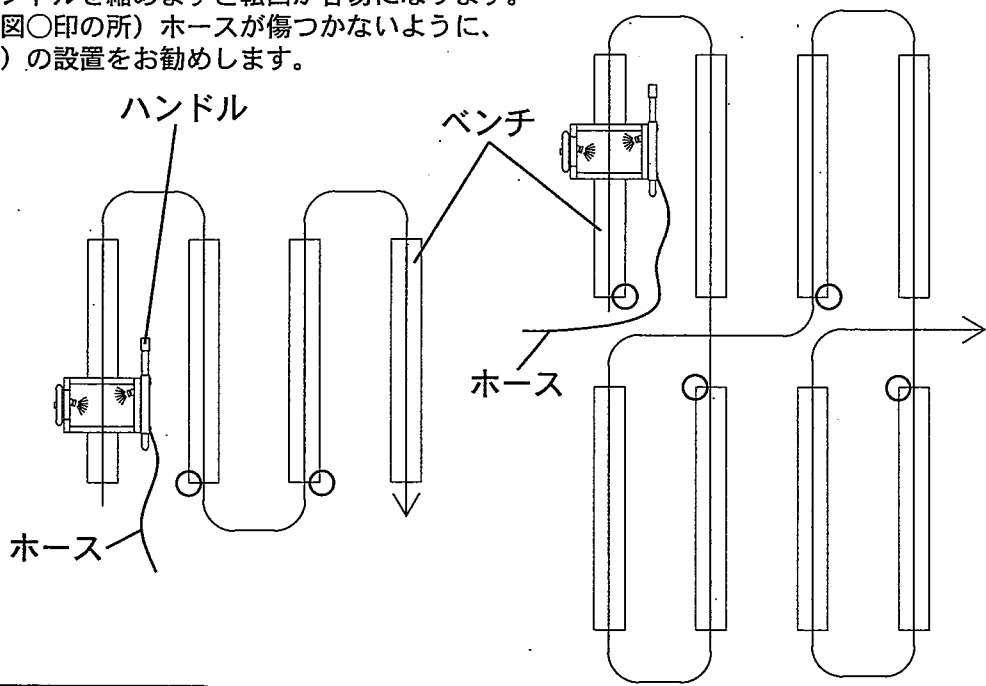


◇使用上の注意

- 危険 重要**
- ・製品の上に物を乗せないでください。また登らないでください。
  - ・製品にぶら下がらないでください。
  - ・使用しない時は、製品が動かないよう平坦な場所に置いてください。

◇使用例

・イチゴ高設栽培の場合  
 下図のように、イチゴベンチをまたいだ状態でハンドルを持ち、製品を引っ張って散布してください。また、下図のように進みますとホースが絡みにくくなり、効率よく噴霧できます。ベンチの終わりでターンする際は、ハンドルを縮めますと転回が容易になります。ベンチのすみで(下図○印の所)ホースが傷つかないように、ホースガイド(別売)の設置をお勧めします。



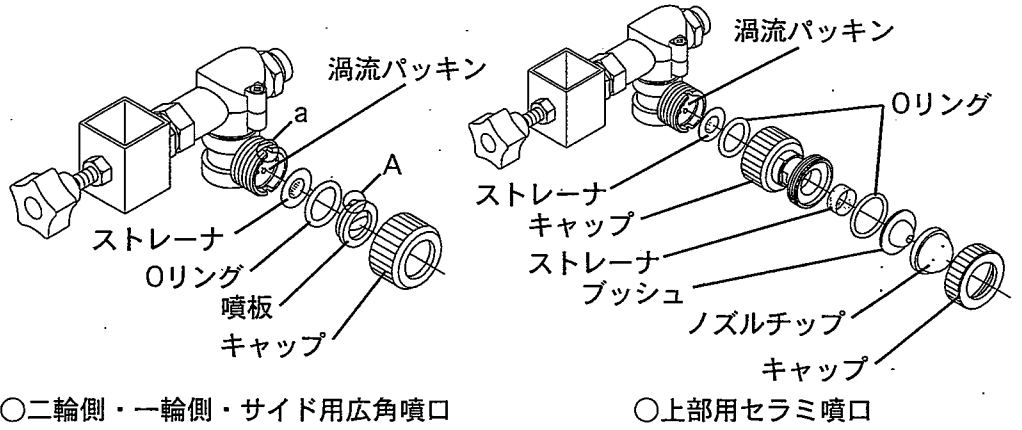
**7** ご使用後のお手入れと保管

- 重要** 使用後はホース、噴口内部を充分洗浄し、その後ドレンを外し、残液を抜いてください。屋内の直射日光が当たらず、風通しが良く、凍結しない、子供の届かない場所に保管してください。
- ・プラスチックの部分は、直射日光に長時間さらされると、著しく強度が低下する場合があります。
- 重要** 冬期の保管ではホース、噴口内に薬液が残っていると、凍結により破損する恐れがあります。

## 8 噴口の清掃について

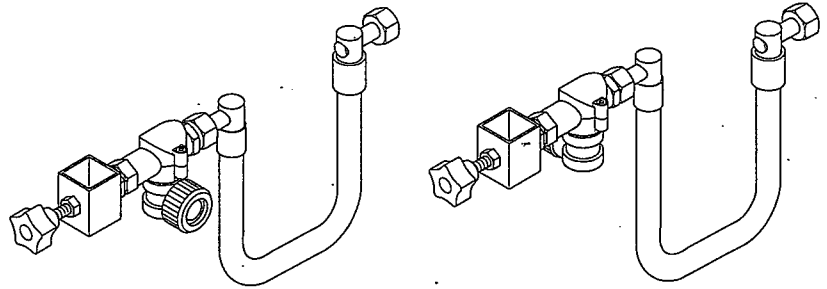
・右図のようにキャップを外し、ストレーナを清水にて清掃してください。組付けの際はAの突起と、aの溝位置を合わせてからキャップを締めてください。

**注意** 作業中噴口を清掃する場合は、顔面等に薬液がかかる恐れがありますので、必ずボールコックを閉じて、噴口を取り外してからおこなってください。



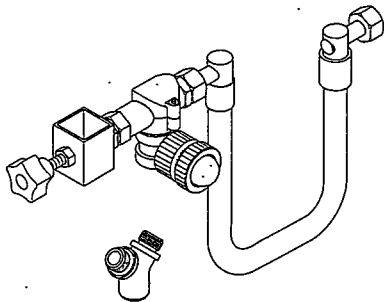
## 9 オプションについて

以下のようなオプションがあります。

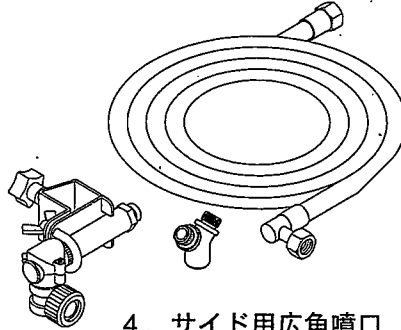


1. 二輪側用広角噴口  
(500mmホース付)

2. 一輪側用広角噴口  
(500mmホース付)



3. 上部用セラミ噴口  
(500mmホース・Y継手付)



4. サイド用広角噴口  
(2.3mホース・Y継手付)

## 10 故障と対策

現象	原因	対策
噴霧しない	噴口がストップしている* ボールコックが閉じている* 配管のつまり 噴口のつまり* 配管の外れ*	噴口を噴霧位置に回してください ボールコックを開いてください 販売店にご相談ください 噴口を清掃または交換してください 配管を接続してください
噴霧はするが異常である 噴霧圧力が低い	配管のつまり 配管の破れ、亀裂 配管のつぶれ 接続部のパッキン異常 接続部のネジの緩み	販売店にご相談ください 販売店にご相談ください 販売店にご相談ください パッキンを交換してください ネジをしめてください
ハンドルが伸縮しない または止まらない	ストップ機構の異常	販売店にご相談ください
フレームが、がたつく	ネジの緩み フレームの歪み	ノブボルト、ネジをしめてください 販売店にご相談ください

※原因欄に\*のついたものは、本文を参照してください。その他ご不明の点はお買い上げの販売店にご相談ください。